

釧路工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	公共A	
科目基礎情報							
科目番号	0007		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電子工学分野		対象学年		1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材	☆教科書：間宮陽介ほか『現代社会』（東京書籍、2017年） ☆副教材：東京書籍編集部『現代社会要点サブノート』（東京書籍、2017年） ☆参考書：『ライプ！現代社会 2021』（帝国書院、2021年）						
担当教員	細見 佳子						
到達目標							
1. 日本国憲法と民主政治の基礎知識を身につける。 2. 法についての基礎知識を身につける。 3. 国際政治の基礎知識を身につける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)		
評価項目 1	日本国憲法と民主政治について十分に理解できており、それらの基礎知識も十分に身につけている。		日本国憲法と民主政治について概ね理解できており、それらの基礎知識も身につけている。		日本国憲法と民主政治について理解できておらず、それらの基礎知識が身につけていない。		
評価項目 2	法の基礎知識が十分に身につけている。		法の基礎知識が概ね身につけている。		法の基礎知識が身につけていない。		
評価項目 3	国際政治の基礎知識が十分に身につけている。		国際政治の基礎知識が概ね身につけている。		国際政治の基礎知識が身につけていない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A							
教育方法等							
概要	公共Aでは、政治学・法学を勉強します。中学校までに習った事項を、背景知識やより詳細な事例を紹介することで、深く理解していきます。						
授業の進め方・方法	【授業の進め方】まずは講義形式で行い、知識を身につけたうえで、ワークブック『要点サブノート』で理解を深めます。グループ討論を行うこともあります。 【評価方法】公共Aに関しては、全3回の小テストの成績を総合して、得点が満点の6割に達した者を合格とします。基準に達しない場合には、課題提出もしくは再試験を実施し、60点以上を合格とします（最終評定は60点）。 ⇒最終的には、「公共A」と「公共B」の評価を合算し、「公共」として評価します。 【関連科目】社会科の科目群						
注意点	・教科書と副教材は必ず毎回持参すること。毎回到り持ち参しない場合は、減点の対象とします。 ・理由のない遅刻・欠席は減点の対象となります。 ・携帯電話・スマートフォンの電源は切っておくこと。 ・居眠りはしないこと。 ・他の学生に迷惑となる行為や、授業の妨げとなる行為は慎むこと。 ・1回目のガイダンスで、さらに詳しい説明を行います。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス 民主政治の成立	授業の概要と進め方、ルール、目標を理解できる。民主政治を理解できる。			
		2週	基本的人権の確立 世界の政治体制	基本的人権と政治体制を理解できる。			
		3週	日本国憲法と三つの原理 基本的人権の保障（1）	日本国憲法と基本的人権を理解できる。			
		4週	基本的人権の保障（2） 新しい人権と人権保障の広がり	基本的人権と新しい人権を理解できる。			
		5週	平和主義と安全保障	平和主義と安全保障を理解できる。			
		6週	国会と立法 内閣と行政（1）	立法と行政を理解できる。			
		7週	内閣と行政（2） 裁判所と司法	行政と司法を理解できる。			
		8週	地方自治 選挙のしくみと課題	地方自治と選挙制度を理解できる。			
	2ndQ	9週	政党と利益集団 世論と政治参加	政党と利益集団、世論と政治参加を理解できる。			
		10週	法の働き	法の働きを理解できる。			
		11週	社会生活と法	社会生活における様々な法を理解できる。			
		12週	司法と人権	人権保障を理解できる。			
		13週	国際社会の特質 国際紛争を避けるしくみ	国際政治を理解できる。			
		14週	国際連合と安全保障 国際連合の役割と課題	国際連合を理解できる。			
		15週	冷戦とその後の世界 軍縮への取り組み	世界の情勢と軍縮を理解できる。			
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	公民的分野	自己が主体的に参画していく社会について、基本的人権や民主主義などの基本原理を理解し、基礎的な政治・法・経済のしくみを説明できる。		3	
			現代社会の考察	現代社会の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について人文・社会科学の観点から展望できる。		3	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100